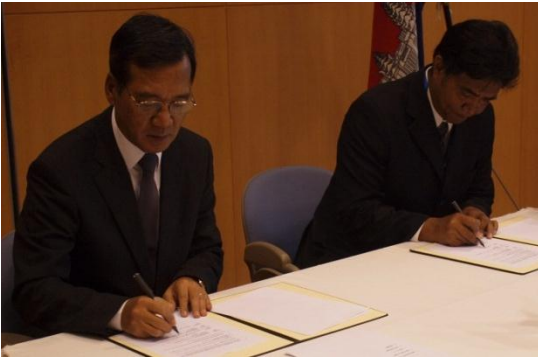
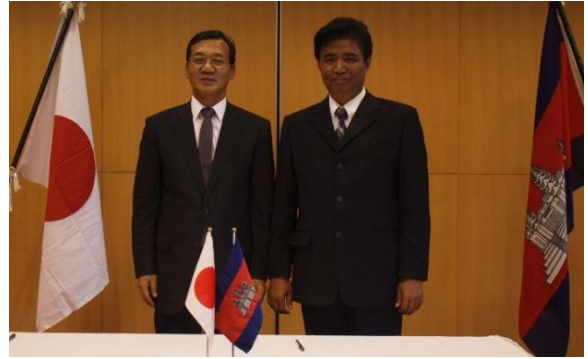


平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

10月23日（火）、平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、黒木雅文大使とコンポンチュナン州水資源気象局のダオク・ブントゥーン局長が「コンポンチュナン州タバン灌漑施設改修計画（供与限度額：92,550米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。



コンポンチュナン州水資源気象局が実施する本案件では、同州ロレアビーア地区のタバン灌漑施設の既存堤体（700m）、二次水路（300m）、流出口（2基）の改修によって、灌漑受益地の拡大及び農業生産量の増加が図られ、対象地域内5村の1,352世帯の地域住民に裨益することが期待されています。

式典では、黒木大使がスピーチを行い、灌漑施設は適切な維持管理が必要であり、被供与団体と地域の住民によって適切に管理されることを望んでいると述べ、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる有効促進につながることを願うと結びました。続いて、ダオク・ブントゥーン局長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、維持管理委員会と協力して住民たちの手によって灌漑施設を維持していくことを約束しました。

